

平成26年8月広島市土砂災害 に係る中国運輸局の対応について

平成26年10月

○広島市土砂災害(平成26年8月20日)の概要

- ・8月20日、局地的な短時間大雨によって安佐北区可部、安佐南区八木・山本・緑井などの住宅地後背の山が崩れ、大規模な土石流が発生した。
- ・人的被害…死者74名、重傷者8名、軽傷者36名 合計118名
- ・住家被害…全壊133戸、半壊122戸、一部損壊175戸、床上浸水1,301戸、床下浸水2,828戸(広島県災害対策本部発表 H26.9.19 16:00現在)
- ・広島市は、10月17日午後3時に、8月20日から発令されていた**避難勧告**を一部地域(安佐南区八木8丁目31、32番街区)を除き、解除した。

○中国運輸局の体制等

- ・8月20日(水)6:30 **注意体制**発令
- ・8月20日(水)12:30 **警戒体制**発令 **災害対策本部**設置(延べ11回開催)
- ・8月20日～22日 総務部、自動車交通部の管理職が職場待機(終日)
- ・8月20日～9月7日の間の週休日は、総務部の管理職が交替で職場待機
- ・9月1日(月) 9:10～9:40 国土交通省防災センターとTV会議実施(於:国土交通省非常災害対策本部会議)
- ・9月10日(水)13:00 災害対策本部を**災害対策連絡室**へ改組
- ・10月7日(火)11:00警戒体制を解除し、**災害対策連絡室**を廃止
- ・職員、職員家族、自宅等に被害なし

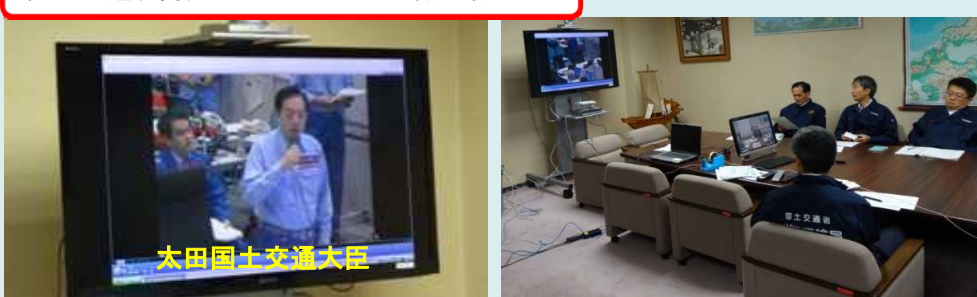
○関係機関との連携

- ・**政府現地対策本部**(9月10日に政府現地連絡調整室へ改組)へ**リエゾン(現地情報連絡員)**派遣
8月22日～9月12日 延べ22人(各部の管理職、補佐、専門官を派遣)
- ・9月1日(月) 西村内閣府副大臣のJR可部線添乗視察に、白井局長、鉄道部調整官が同行
- ・9月2日(火) 西村内閣府副大臣の被災地域視察に、白井局長、鉄道部調整官、同技術課土木係長が同行
- ・中国地方整備局災害対策本部会議に安全防災・危機管理調整官が出席(道路の啓開状況、現地の復旧状況等の情報収集)
- ・国土地理院中国測量部へ往訪(被災地の地図の作成を依頼、TV会議、局長会議資料に使用)
- ・広島地方気象台へ往訪(気象情報の収集)

中国運輸局災害対策本部の様子



国土交通省防災センターとのTV会議の様子



政府現地対策本部の様子(於:広島市役所)



西村内閣府副大臣の被災地域視察の様子(9月1～2日)



○鉄道関係

①JR可部線

- ・緑井～可部 8月20日始発から運休 → 9月1日始発から運行再開
- ・のり面崩壊2箇所(上八木駅～中島駅間)
- ・線路冠水(梅林駅～上八木駅間)
- ・土砂流入(梅林駅)

②JR芸備線

- ・三次～広島 8月20日始発から運休 → 8月22日始発から運行再開
- ・土砂流入(安芸矢口駅～玖村駅間)

○トラック関係

- ・車両18両、営業所5カ所(6事業者)が浸水被害
- ・車両1両、営業所2カ所(3事業者)が土砂災害
- ・1事業者の従業員死亡(1名)

○バス関係

・広島交通

- ①桐原・上原線(9月4日通常運行再開)、②檜山線(9月9日迂回運行開始)、③宇津・可部線(8月27日通常運行再開)、④可部・深川線(8月27日通常運行再開)

・第一タクシー

- ⑤筒瀬線(9月27日宮野～筒瀬下間 運行再開、9月8日筒瀬下～八木峠迂回運行開始)、⑥大町団地線(9月8日通常運行再開)

・広島電鉄、中国JRバス、HD西広島、大竹タクシー

- 一部運行経路を変更して再開等(9月5日通常運行再開)

○自動車整備工場関係

- ・2事業場で土砂流入、3事業場で土砂流入、浸水 9事業場で浸水被害

発災時のJRの運休状況



発災時のバス事業者の運休状況



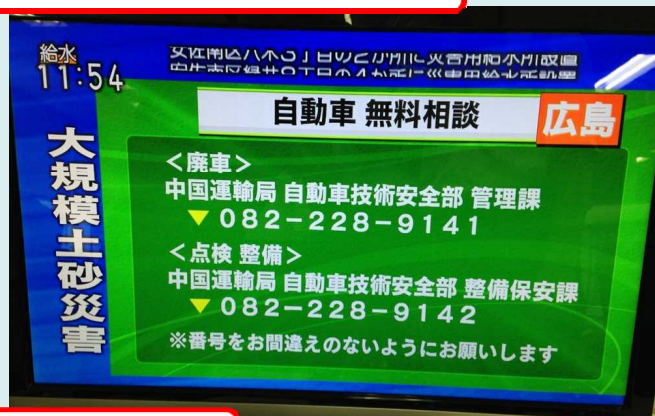
○臨時自動車相談所(点検整備・廃車・自動車取得税の減免)等 (自動車技術安全部、広島運輸支局対応)

- ・8月29日 佐東公民館 (11:30～14:10) 14組16人
 - ・9月2日 梅林小学校 (9:45～13:00) 17組19人
八木小学校 (15:45～18:00) 14組14人
 - ・9月13日 安佐南区役所 (9:00～17:00) 9組12人
 - ・9月14日 安佐南区役所 (9:00～17:00) 14組15人
 - ・9月15日 安佐南区役所 (9:00～17:00) 10組21人
- 合計 78組97人
- ・被災者優先自動車登録相談窓口設置(広島運輸支局)

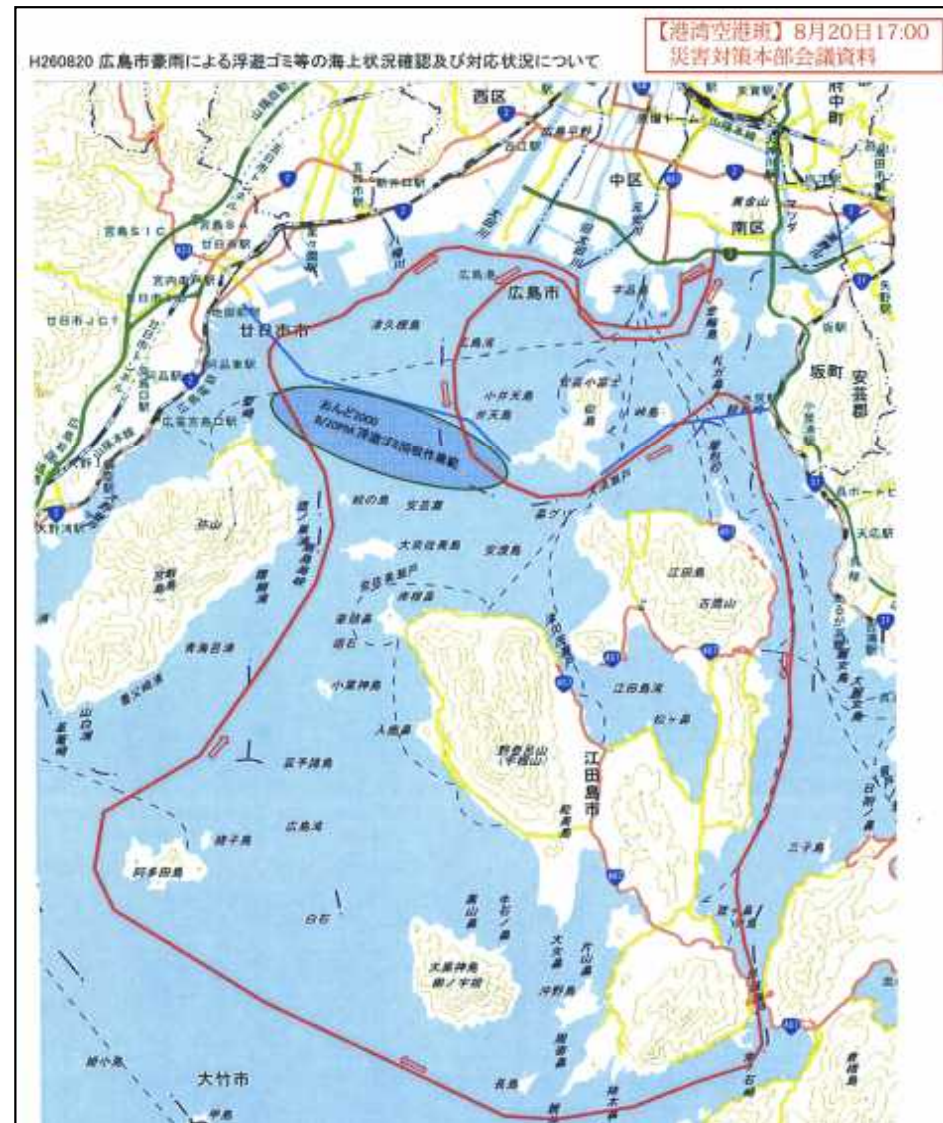
○流木・がれきの海面流出状況を事業者団体に注意喚起及び情報提供 (海事振興部、海上安全環境部対応)8月20日～

※送付先:中国旅客船協会連合会、中国地方港運協会、中国地方海運組合連合会)

平成26年8月29日(金)放映のNHKニュース



臨時自動車相談所の様子



○支援物資輸送・保管について (交通環境部、自動車交通部対応)

支援物資輸送・保管については、従前からの、県と県トラック協会・県倉庫協会との間の災害協定が有効に機能した。県が市の要請を吸い上げて各協会に伝え、各協会が最適と思われる事業者に連絡し、協力(救援物資の輸送・保管、物流専門家の派遣)するという手順が、あらかじめ選定されていた民間物資拠点の活用を含め、円滑に進行した。

民間物資拠点(福山通運株広島流通センターの状況(9月2日時点))



○鉄道、バスに関する旅客輸送について (鉄道部、自動車交通部対応)

鉄道等旅客輸送については、運輸局の機能は、情報集約・伝達が中心であったが、以下のような場面で、より積極的な関与を行った。

- ①「可部線周辺における捜索活動作業時の確認事項」について、現場レベルでのJRからの説明では不十分であったため、JRの要請を受け、政府現地対策本部の場で、運輸局から、自衛隊等の対策本部関係者に対し、「協力要請を行った。
- ②一部避難所の住民に対する公共交通サービスの無償提供等について、市・政府現地対策本部と運送事業者との橋渡し、調整を実施した。

政府現地対策本部会議内で、運輸局から関係者に協力要請した文書

可部線周辺における捜索活動作業時の確認事項(訂正版)

平成26年9月2日(火)
国土交通省中国運輸局

☆可部線周辺(ガードレール、金網等で線路との区分が明確ではない場所は線路中心から8メートル以内を基準)において捜索活動作業を行うときは、JR西日本広島支社の以下連絡先へ①②③の事項を前日までにご連絡願います。

①作業を行う場所

※具体的な場所をご連絡ください。(例:八木3丁目〇踏切付近の用水路など)

②作業を行う時間帯

※具体的な作業時間(開始~終了)をご連絡ください。

③作業の内容(規模)

※作業上、重機を使用する際はその有無も合わせてご連絡ください。

《連絡先: JR 広島支社安全推進室(反橋)》

《平日の9:00~17:45》

《上記時間以外

☆上記連絡時に、JR西日本広島支社担当者から指示を致しますので、その指示に従い作業を行ってください。

※列車を止める等の処置が必要になる場合もありますので、必ずご一報願います。

以上



※七軒屋第2踏切の状況(9月1日)



※緑井駅代替バス停で説明を行うJR職員